

公表	保育所等訪問支援事業所における自己評価総括表
----	------------------------

○事業所名	LEGONKids S		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	2026年 1月 24日		2026年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○訪問先施設評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 22日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問後に活動内容や困り事を共有し、 すぐに支援に活かせるようにしている	終礼時、職員へ情報共有を行い、 支援内容を検討している	今後も継続していく また、職員会議等でも支援内容を検討していく
2	保護者様に共有する機会を設け、安心できるようにしている	事業所内で保護者様のお話を伺う機会を設けている。 日々の様子やお困りごと、不安に感じていることなど 共有しながら、よりよい支援につなげている。	訪問後だけでなく、 定期的に相談援助の機会を設けていく
3	訪問後に、併用事業所へ様子を共有し、 支援の統一化を図っている	担当者会議、事業所間連携を通して 併用事業所にも様子を共有している	今後も支援の統一を図るために併用事業所に 様子を共有していく 共有の機会が作れない場合は電話等で様子を伝える

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日程の調整がとりづらい	連絡する時間帯が合わず、 日程調整に時間がかかることがある	FAX、メール、電話、送迎時など連絡手段を増やし、 早めに日程調整できるようにしていく
2	経験豊富な職員が少ない(保育園・小学校・支援学校)	教育機関での経験が少ないことから 確かなアドバイスができないことがある	経験者にアドバイスを聞く 研修の機会を設ける
3	訪問の時間帯に偏りが出してしまう(午前中に多い)	午後は利用児童が来る時間帯で なかなか訪問に出ることができない	月に数回、午後にも訪問できる日を設ける (人員を確保する) 早めに学校や園と日程調整を行う